

平成25年度 ふらっと交流スペース 小イベント開催実績

事業名	実施主体	内容	開催日	参加者数	経費
自閉症・発達障害啓発パネル等展示	鳥取県自閉症協会(らっきょうの花)	自閉症・発達障害啓発パネル及び自閉症・発達障害者作品展示	3月22日 ～ 4月9日	—	—
自主企画パネル展示～多文化共生社会を目指して～	(公社)鳥取県人権文化センター	鳥取県で暮らす外国人は増えているが、日々の暮らしの中で生きづらさや困難に直面している人も多く、外国人とともにどのように暮らしていけば良いかを考える。	3月16日 ～ 4月8日	—	—
アジアの人々	中尾和則	アジア各国に暮らす人々の写真を通して人権を考える。	4月9日 ～ 5月28日	—	—
鳥取県立鳥取聾学校写真部写真展	鳥取県立鳥取聾学校写真部	鳥取聾学校の写真部に所属する生徒の作品で、昨年度に各種写真コンテストで入賞した作品のうち22作品を展示	4月20日 ～ 5月30日	—	—
虐待防止と自立支援～子ども虐待について考える～	特定非営利法人KiRaLi	子ども虐待防止みやざきの会の講師の講演と虐待防止関係者によるトークセッションにより、虐待の防止と自立支援を考える。	5月28日	40人	100,000円
自主企画展示「点字の世界へようこそ」	(公社)鳥取県人権文化センター	点字本、大活字本、点字パネル等の啓発展示	6月1日 ～ 6月30日	—	—
「点字の世界へようこそ」	鳥取盲学校	点字のお話と点字体験	6月27日	8人	—
「様々な事情を抱えた子どもたちに学ぶ」	鳥取南更生保護女性会河原地区会	「最近の子どもの現状と地域の役割」について、鳥取こども園園長の講演を実施。	7月5日	30人	59,147円
夏休み特別企画「地球を守ろう～世界の環境問題と人権」	(公社)鳥取県人権文化センター	世界の環境問題と人権について学びながら、日々行える身近な工夫について考える。	7月30日	13人	1,000円
鳥取県立白兎養護学校絵画作品展	鳥取白兎養護学校	白兎養護学校の写真部、美術部に所属する生徒の作品を展示	7月1日 ～ 7月31日	—	—
自主企画展示「ユニバーサルデザイン」	(公社)鳥取県人権文化センター	ユニバーサルデザインに関するパネルの展示	8月1日 ～ 8月15日	—	—
夏休み特別企画「知ってる？ ユニバーサルデザイン」	(公社)鳥取県人権文化センター	まちに出てユニバーサルデザインを探したり、新しいユニバーサルデザインの商品企画に挑戦する学習会	8月2日	13人	49,880円

事業名	実施主体	内容	開催日	参加者数	経費
自主企画展示 「現代の戦争写真展」	(公社)鳥取県人権文化センター	中尾和則氏が海外で撮影した戦争に係る写真を展示。	8月15日 ～ 8月31日	—	—
自主企画展示 夏休み特別企画 「ユニバーサルデザイン」、「地球を守ろう」	(公社)鳥取県人権文化センター	夏休み特別企画学習会の成果物と学習会の開催状況等の写真展示	9月1日 ～ 9月30日	—	—
自主企画展示 「韓国ってどんな国？」	(公社)鳥取県人権文化センター	各国の暮らしや文化を紹介するために韓国の服や朝鮮民画を展示。	10月1日 ～ 10月31日	—	—
自主企画イベント 「韓国ってどんな国？」	(公社)鳥取県人権文化センター	韓国の子育て・教育事情・生活文化などを学ぶ学習会と韓国語講座を実施。	10月8日	15人	8,000円
自主企画イベント 「韓国ってどんな国？」PART II	(公社)鳥取県人権文化センター	韓国の女性は何を大切に、どのような問題を抱えているのかという文化の違いから見えてくる女性問題を学ぶ学習会と韓国語講座を実施。	10月29日	12人	8,000円
「自分の人権を大切にするための心と身体」	特定非営利活動法人 十人十色	厚生労働省健康大使の指導により、自分の人権と向き合い、大切にするために身体と上手く付き合うコツを学びながら、自分も周りも元気にしていく処方を身につける。	11月17日	32人	100,000円
自主企画イベント 「韓国ってどんな国？PART III」	(公社)鳥取県人権文化センター	「韓国から見た日本」をテーマに、 ・日本のこんなところが好き ・韓国で有名な日本の映画・アニメ ・韓国で人気の高いものなどについて話し合い、韓国の理解を深める企画	11月19日	12人	8,000円
自主企画展示 「韓国ってどんな国？PART II」	(公社)鳥取県人権文化センター	韓国の暮らしや文化を紹介するために韓国の衣食や伝統文化、遊びなどを紹介する展示	11月1日 ～ 11月30日	—	—
自主企画展示 「手話を学ぼう！」	(公社)鳥取県人権文化センター	鳥取県手話言語条例や簡単な挨拶や手話に関する本などを紹介する展示。	12月1日 ～ 12月28日	—	—

事業名	実施主体	内容	開催日	参加者数	経費
「お母さんが赤ちゃんを安心して育てるために、今私たちに出来ること」	全国心臓病の子どもを守る会鳥取県支部	沖縄県立宮古病院女性相談室長を招いて、周産期に関わる女性と赤ちゃんの人権という視点から、子育て支援について広く県民に考えてもらう学習会。	12月7日	61人	100,000円
「発達障がいと青春～障がい青年の豊かな教育を保障するために～」	全国障害者問題研究会鳥取支部	見晴台学園長を招き、障がいの「思春期・青年期における教育権の保障」に視点を当てた講演により、発達障がい児者を取り巻く様々な課題を参加者で共有し、学校、地域としての課題等について学ぶ学習会。	12月8日	22人	77,346円
自主企画展示 「人権川柳」	(公社)鳥取県人権文化センター	鳥取県人権局、県人権文化センター及び県人権教育推進協議会の職員が詠んだ人権に関する川柳を展示。	1月4日 ～ 1月31日	—	—
「絵本の読み聞かせと紙芝居」	(公社)鳥取県人権文化センター	絵本の読み聞かせと紙芝居を通して、幼児に思いやりの心とかけがいのない命を大切にすると人権意識を育む。	1月31日	20人	—
「白兔養護学校高等部 ジョイント・ウィンター作品展」	鳥取県立白兔養護学校	白兔養護学校高等部の写真展と美術部の生徒の写真、絵画作品の展示。	1月25日 ～ 2月28日	—	—
「絵本の読み聞かせと紙芝居」	(公社)鳥取県人権文化センター	絵本の読み聞かせと紙芝居を通して、幼児に思いやりの心とかけがいのない命を大切にすると人権意識を育む。	3月14日	15人	—
自閉症・発達障害啓発パネル等展示	鳥取県自閉症協会(らっきょうの花)	自閉症・発達障害啓発パネル及び自閉症・発達障害者作品展示	3月24日 ～ 4月9日	—	—
計					511,373円
ふらっと新聞広告掲載・チラシ送料等					71,416円
展示用消耗品等					39,550円
NPO法人(鳥取DARC)との連携事業 6月7日 グリーンカーテン等の設置(ふらっとのPR、環境問題等に係る啓発)					2,050円
計					113,016円
合計					624,389円

